

## 第18回 若年者ものづくり競技大会 出場報告

令和5年8月22日  
宮崎県立宮崎工業高等学校  
電子情報科

令和5年8月1日(火)・2日(水)にツインメッセ静岡(静岡市)で行われました「第18回 若年者ものづくり競技大会 ウェブデザイン職種」に出場しました。

### 【出場者】

宮崎県立宮崎工業高等学校 電子情報科 3年 切畑 光喜 さん  
宮崎県立宮崎工業高等学校 電子情報科 3年 田方 瑛翔 さん

### 【第18回 若年者ものづくり競技大会について】

厚生労働省及び中央職業能力開発協会主催の全国大会です。

企業等に就業していない、職業能力開発施設、工業高等学校等において、技能を習得中の原則20歳以下の若年者を対象としている大会です(大会実施要項より抜粋)。

### 【ウェブデザイン職種について】

競技課題に基づき、ウェブサイトの設計・構築に関わる技能について競技を行いました。  
本校からは、2名が本競技大会へ参加しました。

競技課題は2つ。

#### 1. 「フロントエンド」の制作(3時間)

ウェブページにおけるユーザーの目に触れる部分の総称を「フロントエンド」といいます。

今回はウェブ上にバーチャル博物館を作成し、キャラクターが館内に配置された学芸員に近づくことで、説明を聞いたり、アンケートの投稿などを行うことができるRPG風のページをJavaScript、APIを用いて制作しました。

#### 2. 「マーケティングページ」の制作(3時間)

与えられる要件やサイトテーマをもとに、顧客の要求を理解しウェブサイトの設計・デザイン・構築作業を行いました。

今回は「お茶とそれに合うお菓子を楽しんでほしい」という想いを持つ静岡県の和スイーツ店からの依頼で、店舗とオンライン通販を行っているが、とりわけ若者の集客と注文増加を期待しているという設定の元、ウェブページをHTML・CSS・JavaScriptを用いて制作しました。

制作後に顧客に対するプレゼンテーションを実施し、制作意図などを説明しました。

昨今のウェブページは、アクセシビリティ、ユーザビリティを考慮しながらも、PCとスマートフォンの両方に対応している必要があり、レスポンシブデザインが一般的になっています。その辺りの配慮も考えながら制作しました。

【写真】



本校選手2名



競技会場風景



競技課題1



競技風景



競技課題2 プレゼンテーション風景





